

第42期 年次報告書

2021年4月1日～2022年3月31日



寺崎電気産業株式会社
TERASAKI ELECTRIC CO., LTD.

証券コード：6637

2022年3月期 連結業績ハイライト

売上高

37,856百万円

前年同期比 9.0% 増 ▲

営業利益

1,637百万円

前年同期比 28.7% 減 ▼

経常利益

1,944百万円

前年同期比 35.2% 減 ▼

親会社株主に帰属する当期純利益

1,275百万円

前年同期比 41.8% 減 ▼

詳細は、当社ウェブサイトに掲載されているIR情報をご覧ください。

<https://www.terasaki.co.jp/investor/>



2023年3月期 業績予想

売上高

42,070百万円

前年同期比 11.1% 増 ▲

営業利益

2,110百万円

前年同期比 28.9% 増 ▲

経常利益

2,240百万円

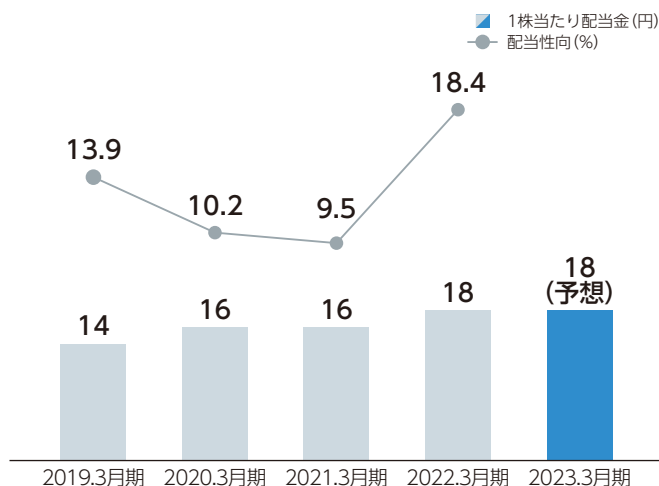
前年同期比 15.2% 増 ▲

親会社株主に帰属する
当期純利益

1,580百万円

前年同期比 23.8% 増 ▲

配当金／配当性向の推移



株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社を取り巻く経済環境は、国内の設備投資は堅調に推移しました。海外における設備投資は、一部の地域においては新型コロナウイルス感染症(以下、感染症といいます。)の影響を受けたものの、総じて堅調に推移しました。当社の主要顧客である造船業界においては、好調な海運市況を背景に船主の投資意欲が回復し、コンテナ船やLNG船を中心に新造船の受注量が増加しました。また、港湾環境保全の推進や、脱炭素社会への移行を追い風とした陸電供給システムの引き合いが活発化しております。一方、半導体や樹脂製品を中心とした部品の供給制約や、銅をはじめとする原材料価格、物流コスト及びエネルギー価格の高騰による影響が引き続き懸念されます。

このような状況のもと、2022年3月期連結業績は、機器製品や船舶用システム製品等が増加した結果、前年同期と比べ売上高は増加しました。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、原価及び経費低減に努めたものの、銅などの原材料価格及び



代表取締役 社長執行役員
寺崎 泰造

物流コスト高騰の影響等により減益となりました。

2022年度は、引き続き感染症の影響や原材料価格及び物流コストの高騰、並びに供給制約の状況を注視しつつ、原価及び経費低減に取り組み、事業リスクの低減に努めてまいります。また、スタンダード市場への移行に伴うガバナンスの更なる強化に取り組んでまいります。

「TEAM TERASAKI」としてグローバルに連携強化を行うことで、お客様のニーズに迅速かつ的確にお応えできるよう努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2022年6月



船舶用システム製品

船舶用市場における配電制御システムで世界のリーディングメーカーとして挑戦する



産業用システム製品

産業用市場における配電制御システムで価値ある独自性を発揮する



機器(ブレーカ)製品

世界で最も信頼されるブレーカメーカーになる



メディカルデバイス

メディカルデバイスメーカーとして人々の健康と安心に貢献する



エンジニアリング及びライフサイクルサービス

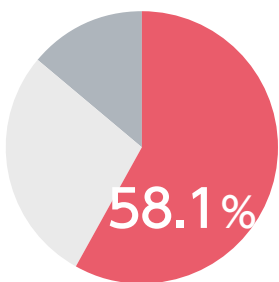
エンジニアリング及びライフサイクルサービスを通じて世界中のお客様にソリューションをお届けする

配電制御の革新を 続けるテラサキ

所在地別セグメントの概況

日本

[売上高比率]



売上高

22,004百万円

(前年同期比 0.4%増) ▼

セグメント利益

2,021百万円

(前年同期比 12.9%減) ▼

▶ 船舶用システム製品 ▼

コンテナ船やばら積み船等が減少。

▶ 産業用システム製品 ▼

コージェネレーションシステム等の分散型エネルギー関連向けが減少するも、国内及び海外プラント向けが増加。

▶ メディカルデバイス ▼

医療機器や臨床検査機器の設備投資に回復の動きがみられるも、新型コロナウイルス検査関連機器の設置が一巡し減少。

▶ エンジニアリング及びライフサイクルサービス ▼

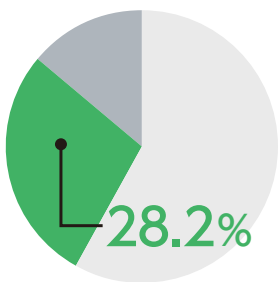
海洋環境規制関連工事及び産業エンジニアリング案件が減少するも、船舶向け各種点検及び国内鉄道関連施設のエンジニアリング案件が増加。

▶ 機器製品 ▼

国内向けは舶用市場向けが低調に推移するも設備投資が増加。海外向けはオセアニア地域及び西アジア地域が増加。

アジア

[売上高比率]



売上高

10,685百万円

(前年同期比 28.8%増) ▼

セグメント利益

138百万円

(前年同期比 74.3%減) ▼

原材料価格高騰の影響等により、セグメント利益は大幅な減益となりました。

▶ 船舶用システム製品 ▼

前年同期と比べ増加。

▶ エンジニアリング及びライフサイクルサービス ▼

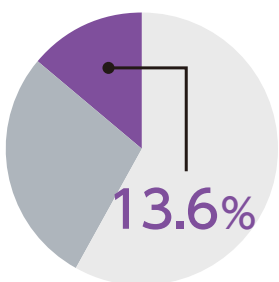
陸電供給システム関連工事が増加し、シンガポールにおいて改造工事等の需要が回復するも、感染症による移動制限の影響継続及び海洋環境規制関連工事の減少により、若干減少。

▶ 機器製品 ▼

凍結されていた設備投資の再開等により増加。

ヨーロッパ

[売上高比率]



売上高

5,165百万円

(前年同期比 14.8%増) ▼

セグメント利益

243百万円

(前年同期比 4.7%減) ▼

▶ 機器製品 ▼

英国が好調に推移したほか、中近東向けの大型プロジェクト案件等により増加。

▶ エンジニアリング及びライフサイクルサービス ▼

海洋環境規制関連工事が減少したものの、ブレーカの更新工事が増加。

製品別概況

システム製品

(配電制御システム等)

売上高 20,506百万円

(前年同期比 2.2%増) ▼

受注高 26,401百万円

(前年同期比 25.5%増) ▼

受注残高 23,113百万円

(前連結会計年度末比 5,895百万円増) ▼

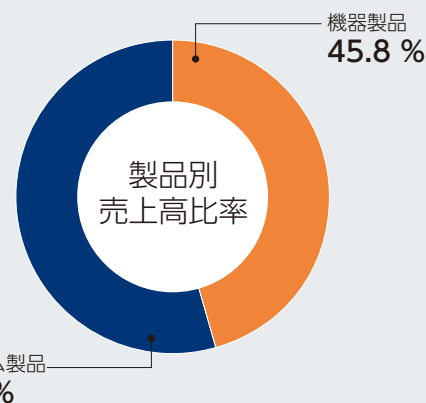
機器製品

(低圧遮断器等)

売上高 17,349百万円

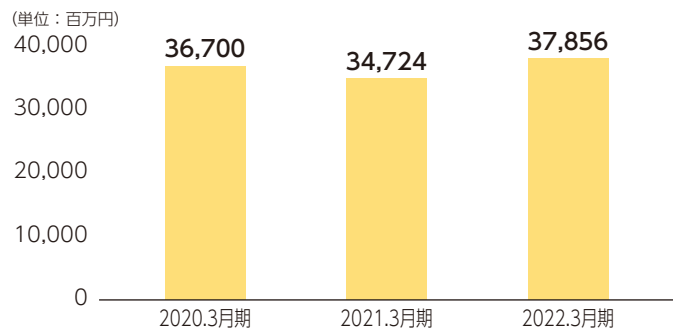
(前年同期比 18.4%増) ▼

(注) 機器製品は、計画生産を行っているため、受注高、受注残高は開示しておりません。

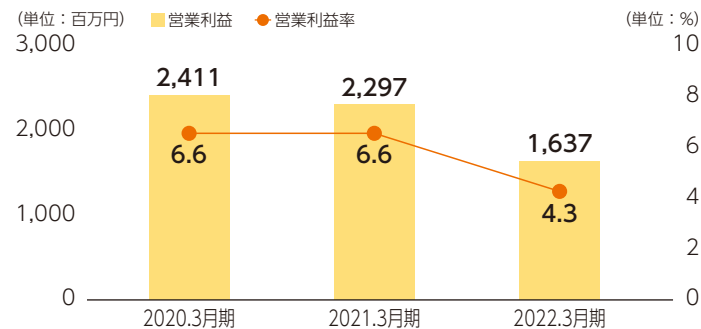


連結財務ハイライト

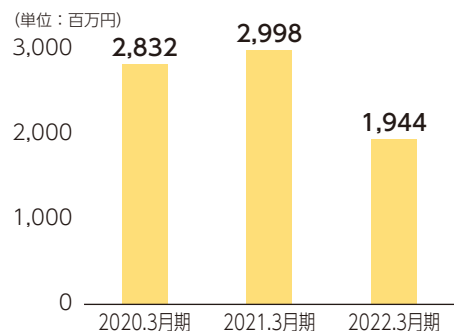
売上高



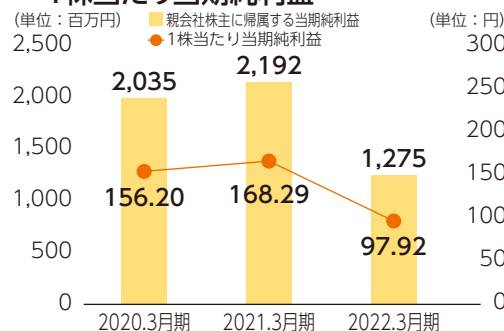
営業利益／営業利益率



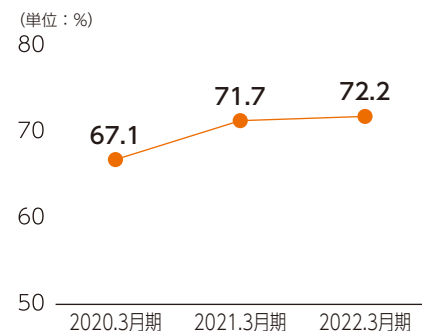
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益／1株当たり当期純利益



自己資本比率



連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2021年3月31日現在)	当期末 (2022年3月31日現在)
[資産の部]		
流動資産	34,070	36,613
固定資産	14,502	15,804
有形固定資産	9,651	9,788
無形固定資産	109	148
投資その他の資産	4,742	5,868
資産合計	48,573	52,418
[負債の部]		
流動負債	10,627	11,437
固定負債	3,088	3,113
負債合計	13,716	14,550
[純資産の部]		
株主資本	33,159	34,227
資本金	1,236	1,236
資本剰余金	2,244	2,244
利益剰余金	29,679	30,747
自己株式	△1	△1
その他の包括利益累計額	1,659	3,602
非支配株主持分	37	38
純資産合計	34,856	37,868
負債純資産合計	48,573	52,418

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	当期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
売上高	34,724	37,856
売上原価	24,990	28,091
売上総利益	9,733	9,764
販売費及び一般管理費	7,436	8,126
営業利益	2,297	1,637
営業外収益	801	382
営業外費用	100	75
経常利益	2,998	1,944
特別利益	3	2
特別損失	0	2
税金等調整前当期純利益	3,000	1,944
法人税、住民税及び事業税	774	566
法人税等調整額	30	99
当期純利益	2,196	1,278
非支配株主に帰属する当期純利益	3	2
親会社株主に帰属する当期純利益	2,192	1,275

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	当期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,420	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△928	△933
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,181	△923
現金及び現金同等物に係る換算差額	542	562
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,853	△1,254
現金及び現金同等物の期首残高	11,172	13,025
現金及び現金同等物の期末残高	13,025	11,770

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

テラサキグループのSDGsへの取り組みについて

テラサキグループは、当社の使命に基づき、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組むとともに、ステークホルダーの皆様と共に持続可能な発展を遂げていくことを目指しています。

TERASAKI

我々が開発、製造、販売する世界で一流の製品とサービスを通じて、お客様に安全、安心、そして快適をお届けし、人類社会に貢献します

<テラサキグループのSDGs>



主な取り組みとしては、

- ・ 気候変動対策、海洋環境保全、省エネ対応
- ・ 医療分野への貢献
- ・ 製品ライフサイクルへの対応
- ・ 廃棄物の管理、労働環境の向上、コーポレートガバナンスの向上となります。

これらの取り組みについて、近日中に当社ウェブサイトへの掲載を予定しております。これらの取り組みを今後も充実させ、更なる情報発信に努めてまいります。

取り組みの事例



海の豊かさを守る

停泊時に船舶の発電機エンジンを停止し陸上より必要量の電力を供給することで、船舶から排出される環境汚染物質を減少させる陸電供給システムをはじめ、海洋環境保全へとつながる製品・サービスを通じて、海事産業全体の持続的な発展に貢献しております。



陸電供給システム



全ての人へグリーンエネルギーを

直流仕様ブレーカのトップメーカーとして、太陽光市場に参入。多くのメガソーラー(大規模太陽光発電所)への採用実績を通してグリーンエネルギーの発展に貢献しております。



直流仕様ブレーカ



人々の健康的な生活を支援する

人々の命を守る医療現場で使用される医療機器や、感染症・病気の診断に必要な臨床検査機器を製造。国内外の病院で採用されています。



臨床検査機器



ワーク・ライフ・バランスの推進

有給取得の促進、育児・介護支援制度の拡充などにより、従業員の健康維持と働きやすい職場環境の実現に取り組んでいます。

● 会社の概要

商号 寺崎電気産業株式会社
 本社 大阪市平野区加美東六丁目13番47号
 創業 1923年(大正12年)10月1日
 設立 1980年(昭和55年)4月1日
 資本金 12億36百万円
 従業員数 1,994名(連結)
 546名(個別)
 連結子会社 国内5社、海外8社

● 取締役及び執行役員

(2022年6月29日現在)

代表取締役社長	寺崎 泰造	
取締役専務執行役員	熊澤 和信	経営企画・技術・情報開示・人事・総務担当
取締役常務執行役員	長瀬 順治	経理・情報システム担当
取締役常務執行役員	西田 昌央	システム事業船用・産業用担当
取締役執行役員	岡田 俊二	エンジニアリング・ライフサイクル事業担当
取締役執行役員	梅本 好弘	機器事業担当
取締役執行役員	小林 裕史	機器事業営業担当
取締役執行役員	吉川 和宏	メディカルデバイス担当
取締役常勤監査等委員	周藤 忠	
取締役監査等委員(社外)	千代田 邦夫	
取締役監査等委員(社外)	鷹野 俊司	
執行役員	浜野 修次郎	人事・総務担当
執行役員	西野 政治	監査担当
執行役員	中川 英生	東日本エリア統括

● 株式の状況

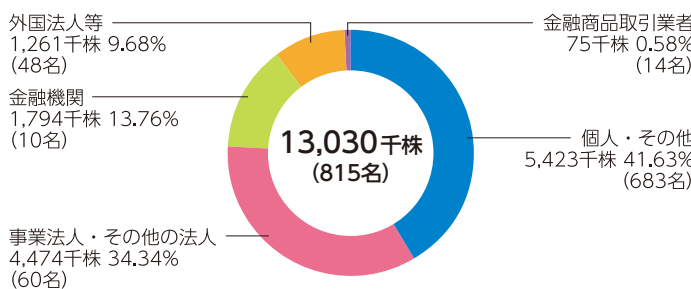
発行可能株式総数 52,000,000株
 発行済株式の総数 13,030,000株
 株主数 815名

● 大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社寺崎	2,200	16.89
寺崎 泰造	1,133	8.70
テラサキトラスト株式会社	866	6.64
荒巻 かおり	738	5.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	686	5.27
寺崎 雄造	677	5.19
株式会社芳山社	653	5.01
テラサキ従業員持株会	583	4.47
テラサキ共栄会	548	4.21
NOMURA CUSTODY NOMINEES LTD-TK 1 LIMITED	441	3.38

(注) 持株比率は自己株式(1,021株)を控除して計算しております。

● 所有者別株式分布状況



*自己株式(1,021株)は個人・その他に含めて記載しております。

● 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日

定時株主総会 毎年6月下旬開催

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 電話 0120-094-777 (通話料無料)
 なお、特別口座に記録された株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求取次依頼書等)のご請求につきましては、インターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 スタンダード市場

公告方法 電子公告により行います。

当社ウェブサイト <https://www.terasaki.co.jp/>

(ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

ウェブサイトのご案内

寺崎電気産業

検索

<https://www.terasaki.co.jp/>

最新のトピックスをはじめ、業績報告や会社情報などをわかりやすくご案内しております。

